

日米共同訓練（空中給油訓練）の実績

年度	①時期	②場所	③参加部隊及び④参加機種	
			日本側（空白）	米側
22年度	22. 6. 11～6. 26	米国アラスカ州アイルソン空軍基地及びエレメンドルフ空軍基地並びに同周辺空域等	・航空支援集団 KC-767×2機 ・航空総隊 F-15×6機	_____
	22. 12. 3～12. 10	我が国周辺空域	・航空支援集団 KC-767 ・航空総隊 F-15	_____
23年度	23. 7. 8～7. 23	米国アラスカ州アイルソン空軍基地及びエレメンドルフ・リチャードソン米軍統合基地並びに同周辺空域等	・航空支援集団 KC-767×2機 ・航空総隊 F-15×6機	_____
24年度	24. 6. 8～6. 23	米国アラスカ州アイルソン空軍基地及びエレメンドルフ・リチャードソン米軍統合基地並びに同周辺空域等	・航空支援集団 KC-767×2機 ・航空総隊 F-15×6機	_____
	24. 11. 5～11. 16	我が国周辺空域	・航空支援集団 KC-767 ・航空総隊 F-15	_____
25年度	25. 7. 5～7. 20	那覇基地及び同周辺空域	・第6航空団 F-15×5機	KC-135×1機
	25. 8. 9～8. 24	米国アラスカ州アイルソン空軍基地及びエレメンドルフ・リチャードソン米軍統合基地並びに同周辺空域等	・航空総隊 F-15×6機	_____
	26. 2. 24～2. 28	秋田西方空域、三沢東方空域及び臨時空域	・第2航空団、第3航空団 F-15×8機	・第35戦闘航空団等 空中給油機数機
26年度	26. 5. 30	沖縄周辺空域	・83航空隊等 F-15×10機	・18航空団 F-15×10機、 KC-135×1機
	26. 6. 17～6. 28	米国アラスカ州アイルソン空軍基地及びエレメンドルフ・リチャードソン米軍統合基地並びに同周辺空域等	・航空支援集団 KC-767×2機 ・航空総隊 F-15×6機	_____
	26. 11. 8～11. 19	我が国周辺空域（主として、日本海上G空域）	・航空支援集団 KC-767 ・航空総隊 F-15	_____

※1 このほか、平成15年度から21年度までにおいても毎年度、米軍空中給油機との訓練等を実施しているが、資料が保存されていないため、本表には記載していない。

2 米側の参加部隊及び機種の記事がないものは、米側から公表することについて了解が得られていないもの。